

# メディア内の同性同士のスキンシップ表現

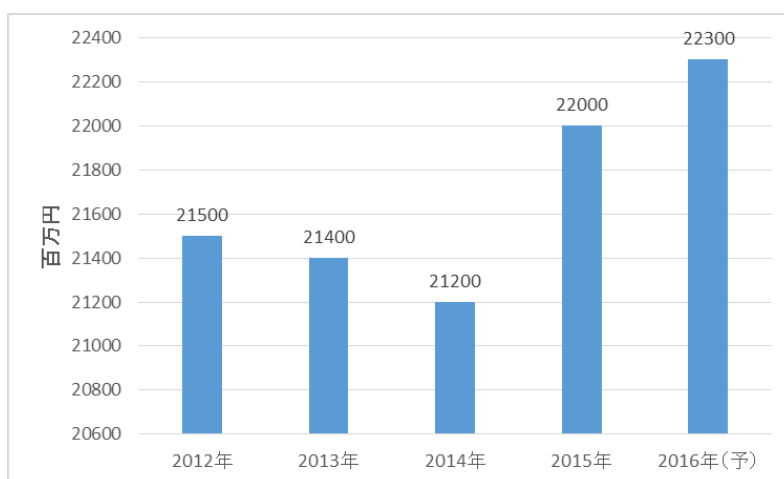
～マンガ・アイドル・男性同士・女性同士から見るスキンシップの受け取り方の差～

横山 加奈（文教大学情報学部メディア表現学科）

## 1. はじめに

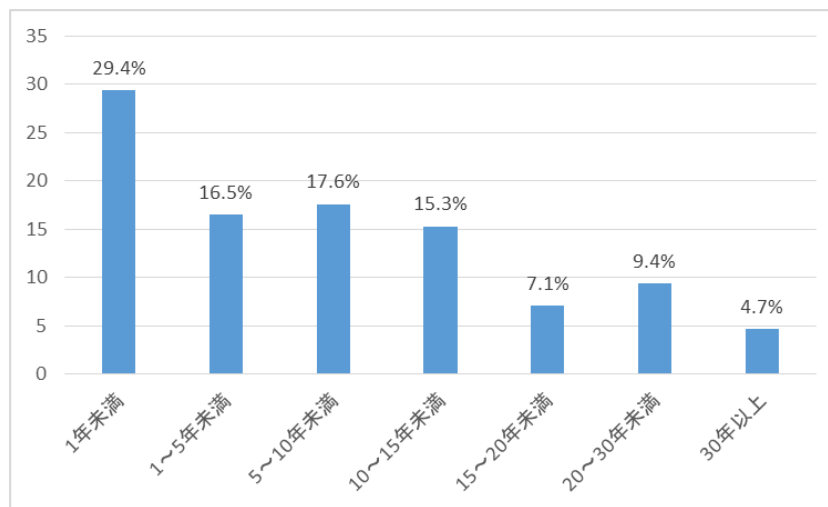
昨今、本屋やマンガサイト内で BL・GL マンガをよく見かけるようになり、腐女子だと公表する人も年々増えているように感じる。これまでのアニメ作品の中にも 2000 年代から BL アニメを見かけるが特に、2014 年、2016 年代には少なくとも 4 つの BL アニメが放送され、ファンを増やしている。実際に、ボーイズラブ市場規模は 2014 年から 2015 年で上がり、2016 年度予想でも規模は増えると予想されていた。近年同性愛のメディアを好んで読んでいる人が増えていることはオタク歴の統計を見れば明らかだ。

図 1 ボーイズラブ市場規模推移 ※2016 年は予想  
(矢野経済研究所推計 国内出荷ベース)



現在 BL 関連小説やマンガをリリースしている出版社は約 20 社ある。2018 年には放送されたドラマ『おっさんずラブ』も男性同士の恋愛を描いており、「東京ドラマアウォード」にて作品賞<連続ドラマ部門>グランプリ、「第 97 回テレビジョンドラマアカデミー賞」にて作品賞、「第 12 回コンフィデンスアワード・ドラマ賞」にて作品賞受賞など様々なところで評価されている。（「modelpress」『おっさんずラブ』が社会現象に 田中圭&林遣都ブレイクで旋風まだまだ続く【2018 年末特集】2019 年 2 月 27 日閲覧）ウェブアンケート「2018 年、あなたが最もハマったドラマは？」というテーマにも『おっさんずラブ』はトップに躍り出ている。（「modelpress」読者が選ぶ「2018 年最もハマったドラマ」ランキングを発表<1 位～10 位> 2019 年 2 月 27 日閲覧）バラエティ番組でも腐女子や BL に理解のある芸能人をゲストに呼ぶなど、テレビメディアでも BL・GL は受け入れられつつある作品であることがわかる。

図 2 ボーイズラブ (BL) オタク歴 (単位 : % N=85)  
(矢野経済研究所)



その一方で、まだまだ同性愛を題材にしたマンガは多くの人には受け入れられてはいないことは事実だ。BLマンガについての記事でも、そもそもBLを嫌い(苦手)としている人は理解できないとコメントされることがよくある。(「オレ的ゲーム速報@JIN」土田晃之さんと坂上忍さんがBL趣味に走る女性を「歪んだ性癖。自嘲的でいろ」「生身の男と恋愛しろ」と猛ディスり! → 腐女子達「は?」: オレ的ゲーム速報@刃 2019年3月13日閲覧) そんなことが少なくともあるため、BL・GL作品が好きと公言しにくい状況だ。日本は同性婚が認められておらず、同性パートナーシップ制度もあまり広められていない現状からも、まだ同性愛は遠ざけられている部分があるのだろう。

しかし、メディアの中でも同性同士でスキンシップをよく見せている人たちもいる。1つはアイドルだ。アイドル同士がスキンシップをしている場面を多く見るが、それはファンサービスの一部になっている。実際にアイドルのステージを見てみると「肩を組む」や「見つめあう」などが多々あり、そんな中ファンはそれに熱狂している。

また、もう一つの題材であるスキンシップに関する論文には曹美庚氏の『対人関係における親密さとスキンシップ許容度—韓国人大学生の分析結果を中心に—』の論文で他者と他者間のスキンシップに対する許容度について興味深い結果が出ている。同性の他者間でスキンシップをしている場面をどの程度受け入れられるかというもので「女性同士のスキンシップに対する許容度が男性同士のスキンシップに対する許容度より高い」という結果だ。この調査には韓国人大学生が調査対象となっているが、結果を見て少なくとも日本人と当てはまる部分がありそうである。私も女性同士がスキンシップをしていても何も感じないが、男性同士がスキンシップをよくしているところを見ると、仲いいなと女性同士よりも見てしまうことがある。それほど、男性同士では違和感があるのだろう。

そんな多様な同性同士のスキンシップや他者からのスキンシップの見え方がある中、私の中で一つの疑問が生まれた。メディア内での仲の良さと恋愛、そのスキンシップ表現の境はどこにあるのかということだ。BLやGLについての批判などはテレビでもよく見る。それこそBLが

好きな腐女子についての特集では「理解ができない」というような意見が書かれている。けれど、アイドル同士の過度なスキンシップについては見ている人もスルーしている部分が多いような気がする。「マンガとアイドル」、「男性同士と女性同士」、「距離感の近さ」何をもって同性恋愛とみなされるのかを調査したいと思った。本調査は文教大学生のマンガ内・アイドルの同性同士のスキンシップによる同性恋愛の認識の差とその特徴について調べていく。

## 2. 調査研究の方法

### 2-1. 調査経緯

4～6月：調査テーマ討論・テーマ決定

7月：予備調査実施・集計

8～11月：本調査検討

12月：調査票作成

1月：本調査実施・集計

2月：詳細分析・報告書作成

### 2-2. 調査概要

**調査時期**：2018年1月9日～1月21日

**調査対象者**：文教大学湘南キャンパスの学生

**配布数と回答数**：配布数 169      有効回答数 169（回収率 100%）

**調査方法**：調査票を用いた自記式の集合調査

### 2-3. 主な質問項目

- ・マンガ、アイドルの接触状況について
- ・BL/GLへの関心、印象、好き嫌いについて
- ・マンガ内とアイドル間での同性同士のスキンシップの認識の違いについて
- ・他者理解度  
『他者理解尺度の作成と活用実践（青木万理）』から引用。
- ・フェイスシート

## 3. 調査結果

### 3-1. 回答者の基本属性

今回の調査はサンプル 169 名のうち、「男性」40.8%（69 人）、「女性」47.9%（81 人）、「その他・無回答」が 19 人で、やや女性の方が多い結果となった。

回答者の年齢では「18 歳」10.7%（18 人）、「19 歳」37.3%（63 人）、「20 歳」23.7%（40 人）、「21 歳」12.4%（21 人）、「22 歳」1.8%（3 人）、「23 歳」1.8%（3 人）、「24 歳」1.8%（3 人）

で平均「19.66 歳」である。

回答者の他人との接触について調べるため「バイト経験はありますか」という質問をした。回答は「半年以上続けている(続けていた)」75.7% (128 人)、「半年以内でやめた」8.3% (14 人)、「一度もやったことはない」5.3% (9 人) という結果になり、ほとんどの人が長期間のバイト経験があることが分かった。

また、同性のみの環境だったことがあるかを調べるため「在学していた学校が同性のみの環境だったことはありますか」という質問をしたところ、「ある」6.5% (11 人)、「ない」82.2% (139 人) と、ほとんどの回答者が共学だったことが分かった。

「友人、知人、親戚に同性愛者はいますか」という質問では、「いる」20.1% (34 人)、「いない」68.6% (116 人) と、身近に同性愛者がいない人が多いことが分かった。

### 3-2 マンガ・アイドルへの接触について

マンガ、アイドルを見ていることを前提とした調査を行うため、そもそもマンガ、アイドルに回答者はどれくらい接触し、どのようなことを好んでいるのかを質問した。

するとマンガでは図 3 のように「読まない」との回答が「平日」32.5% (55 人)、「休日」29.6% (50 人) と高く、次いで「5 分以上 30 分未満」に「平日」24.9% (42 人)、休日 23.1% (39 人) と、平日休日ともに読まない人が多く、読んでもすぐにマンガから離れていることが分かった。

図 3 平日・休日の読書量 (単位: 人)

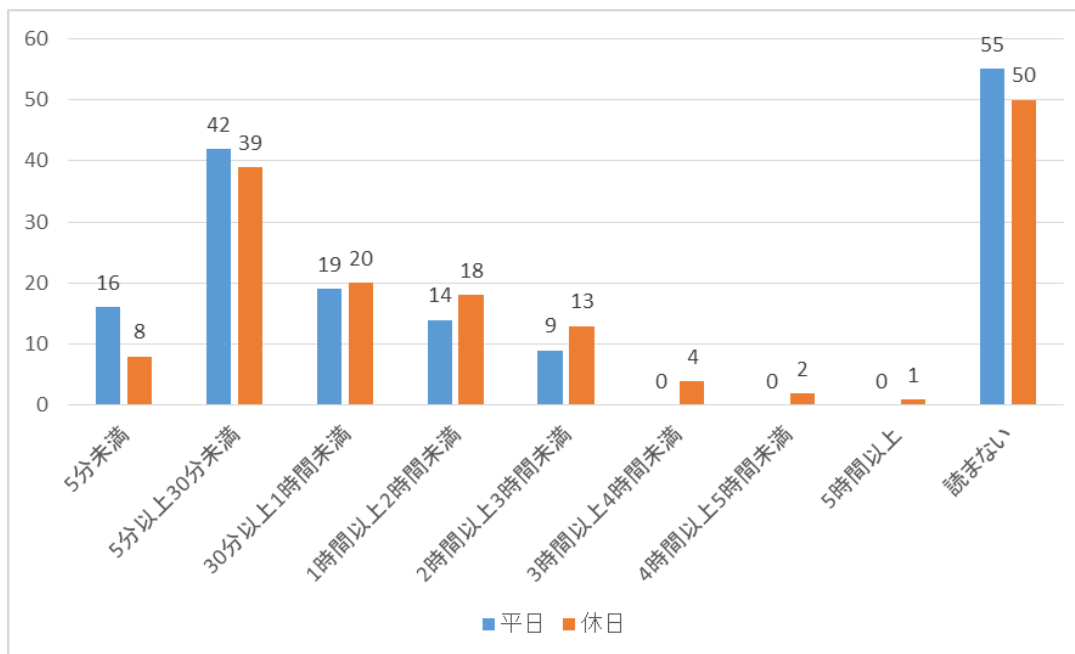


図4の「好きなマンガジャンル」では、「アクション」47.9% (81人)、「恋愛」40.8% (69人)、「ギャグ・コメディ」39.6% (67人)と、アニメやドラマを経由してマンガに触れられる機会が多いものの割合が特に高かった。

図4 好きなマンガジャンル (単位:人)

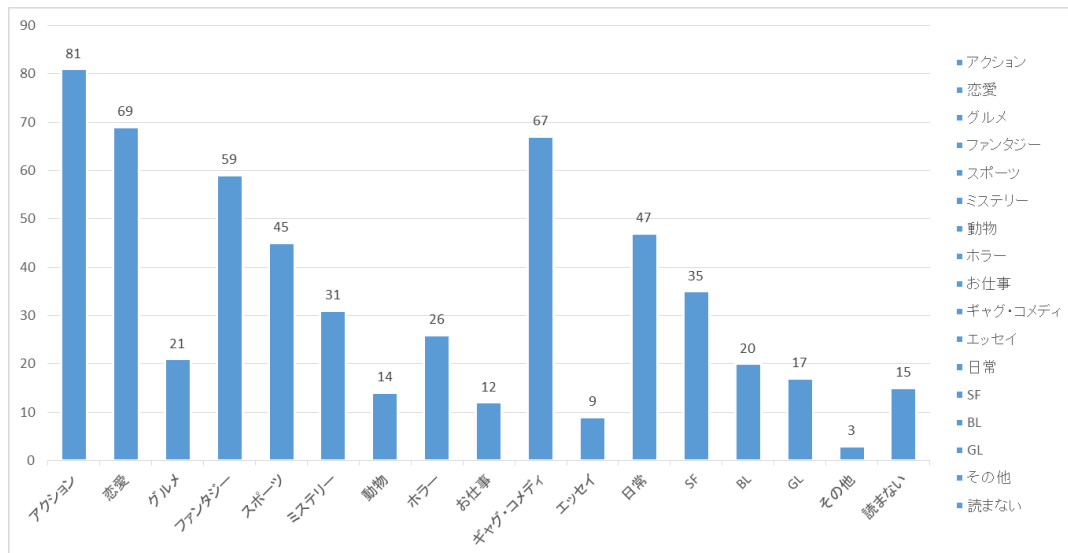


図5「好きなアイドルジャンル」の回答では、「男性アイドル」27.8% (47人)、「女性アイドル」24.9% (42人)、「地下アイドル」4.7% (8人)、「アイドル声優」16.0% (27人)、「K-POPアイドル」7.1% (12人)、「ソロアイドル」3.0% (5人)、「ローカルアイドル」0.6% (1人)、「その他」1.8% (3人)、「いない」40.2% (68人)という結果になった。

図5 好きなアイドルジャンル (単位:人)

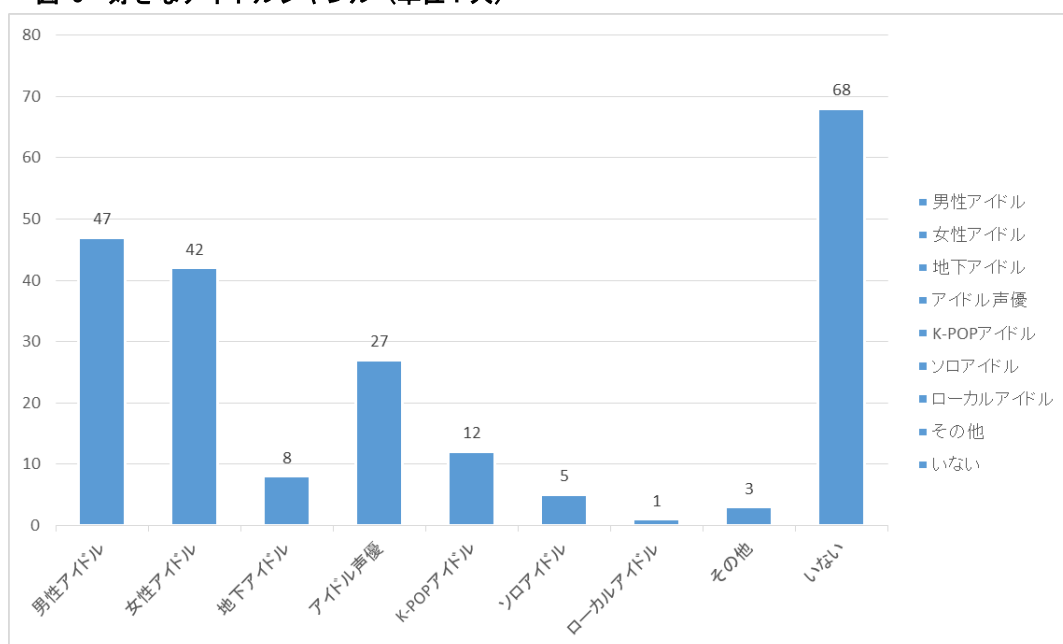
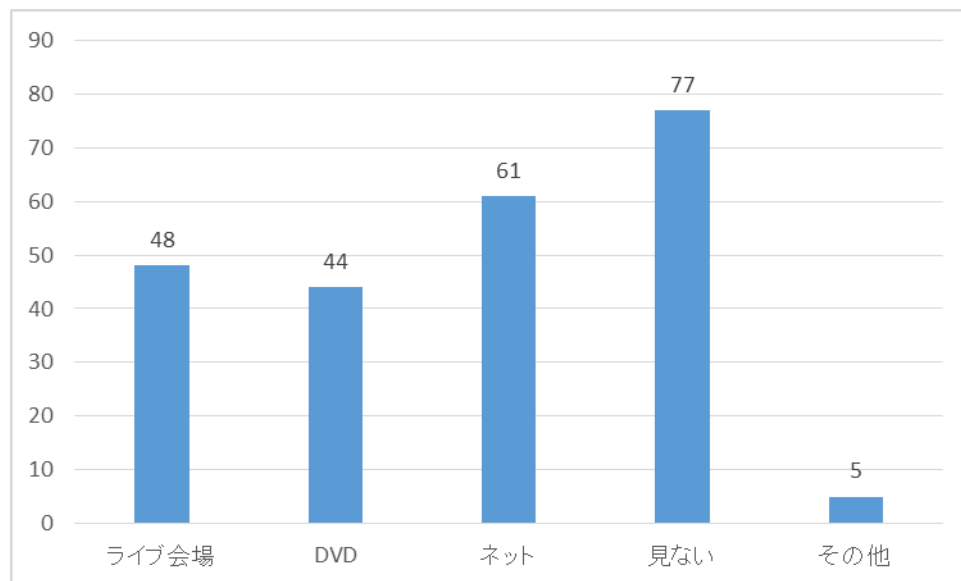


図6「アイドル視聴方法」の回答では、「ライブ会場」28.4% (48人)、「DVD」26.0% (44人)、「ネット」36.1% (61人)、「見ない」45.6% (77人)、「その他」3.0% (5人)という結果になった。「見ない」人は多いが、次いで「ネット」で見ている人が多かった。けれど、ライブ会場に行っている人も多く、6%しか差はなかったため、アイドルが好きな人にとってライブで見るのが大事なことがわかった。

図6 アイドル 視聴方法 (単位：人)



### 3-3. BL・GLについて

「BLの知名度」について、図7のようになった。「よく知っている」17.2% (29人)、「知っている」52.1% (88人)、「知らない」9.5% (16人)、「全く知らない」13.0% (22人)という結果になった。

また、「BLマンガを見たことがありますか」という質問では、「ある」38.5% (65人)、「ない」51.5% (87人)という結果になった。知っている人は多い結果になったが、見たことがあるという人は少なかったため、BLに触れる機会や、読んでみようと思う人が少ないことがわかった。

「GLの知名度」については図8のようになった。「よく知っている」16.0% (27人)、「知っている」46.2% (78人)、「知らない」14.2% (24人)、「全く知らない」15.4% (26人)とBLに比べて知らない人が多く増えている。

「GLマンガを見たことがありますか」という質問では、「ある」33.7% (57人)、「ない」57.4% (97人)という結果になった。BLの知名度と比べてGLの知名度は低く、BLの方が触れる機会があることがわかった。

図 7 BL 知名度（単位：人）

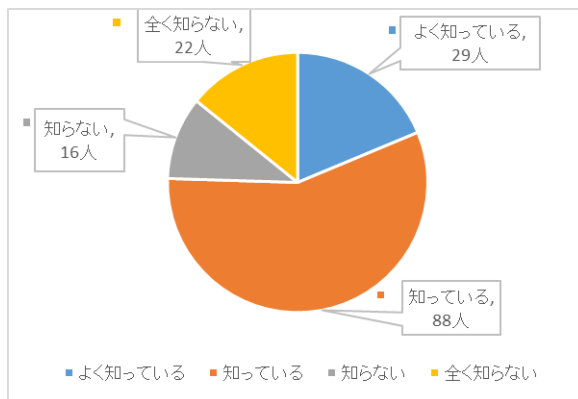
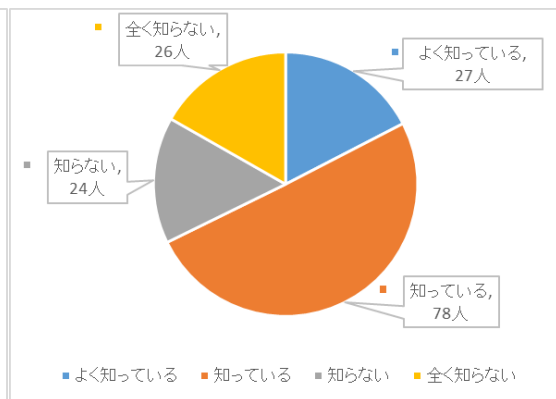


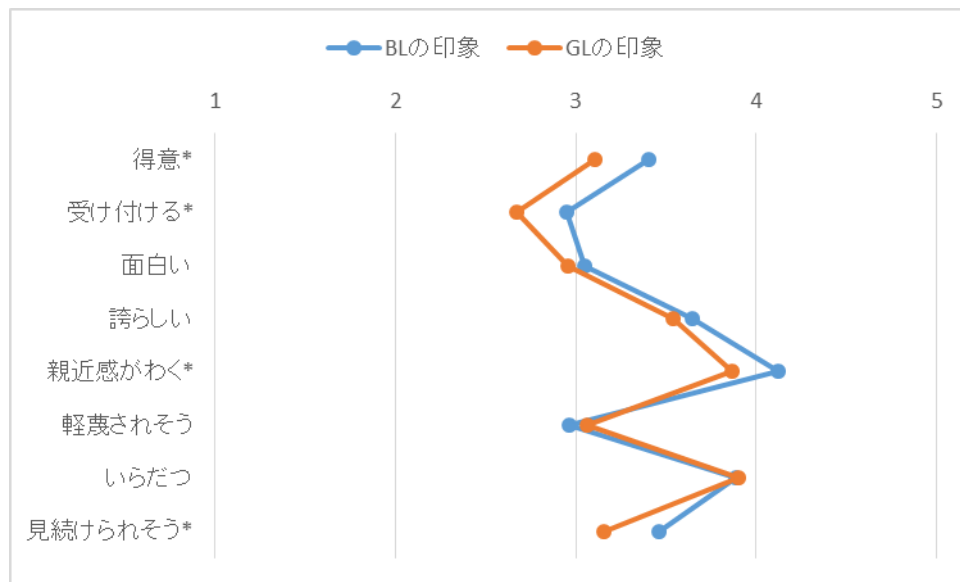
図 8 GL 知名度（単位：人）



また、BL と GL の印象について 7 項目で質問し、対応のある t 検定を行った。「得意」「受け付ける」「親近感がわく」「見続けられそう」の項目に 5% 水準で有意差がみられた。それぞれの項目に対し、「よく当てはまる」を 1 とし、「全く当てはまらない」を 5 とした。その平均値を比較したのが図 9 である。

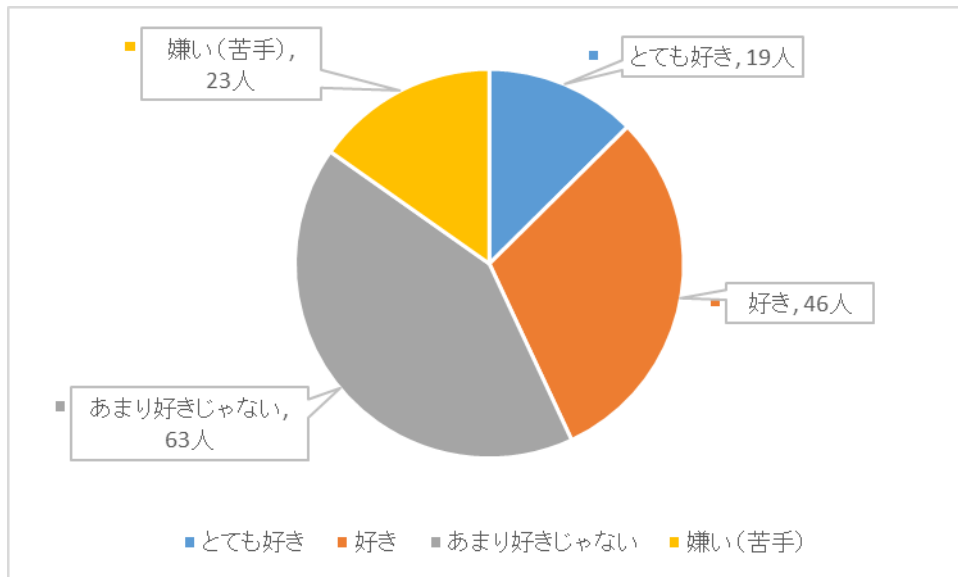
全体的に数値が高くなっているが、有意が見られた項目を見ると GL の方が比較的良好な印象がある結果になった。

図 9 BL・GL 印象の差 対応のある t 検定



BL・GL に対する回答者の「好き嫌い」についての質問に対し、「とても好き」11.2% (19 人)、「好き」27.2% (46 人)、「あまり好きじゃない」37.3% (63 人)、「嫌い (苦手)」13.6% (23 人) と、BL・GL メディアについて否定的な回答が多くあった。

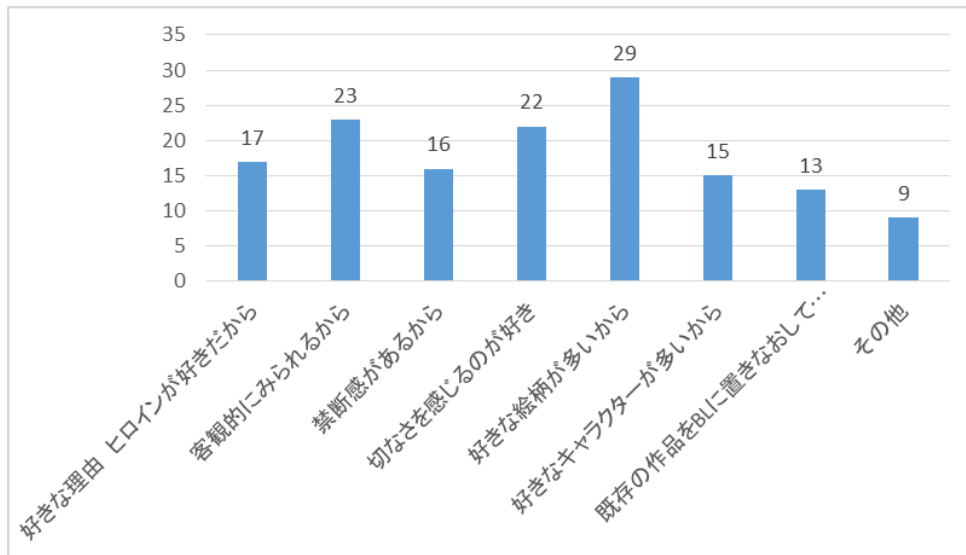
図10 BLGLの好き嫌い（単位：人）



上記の質問から BL・GL が好きな人と嫌いな人に分け、「BL・GL を好きな理由は何ですか」「嫌い（苦手）な理由は何ですか」という質問をそれぞれの対象者に質問した。

図11の好きな理由で最も多く挙げられたのは「好きな絵柄が多いから」17.2%（29人）。そのあとに「客観的にみられるから」13.6%（23人）、「切なさを感じるのが好き」13.0%（22人）と回答したものが多く、好きな人は見た目や物語性を重要視していることがわかった。

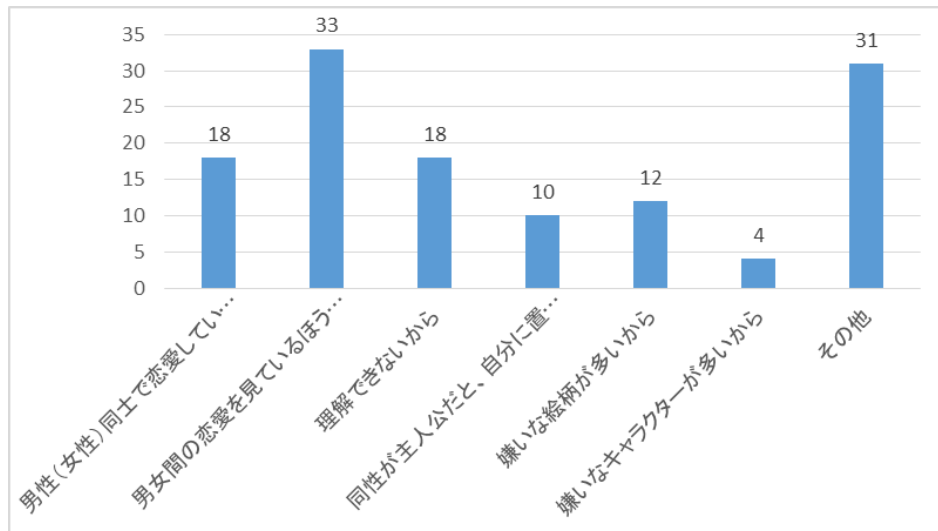
図11 BL・GL を好きな理由（単位：人）





一方、図 12 の嫌いな理由で最も多く挙げられたのは「男女間の恋愛を見ているほうが好き」19.5% (33 人)。そのあとに「同性同士で恋愛しているのは見ていられない」「理解できないから」10.7% (18 人) が挙げられた。

図 12 BL・GL を嫌いな理由 (単位：人)

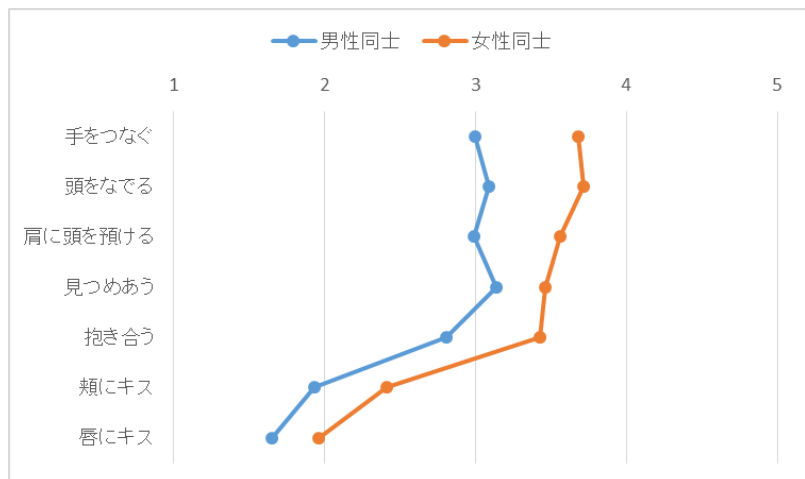


### 3-4. 同性同士のメディア内スキンシップについて

次に、メディア内の同性同士のスキンシップがどれほど同性愛の要因として認識されるのを知るため、スキンシップ表現 7 項目をマンガ内、アイドル間それぞれで質問し、調査を行った。

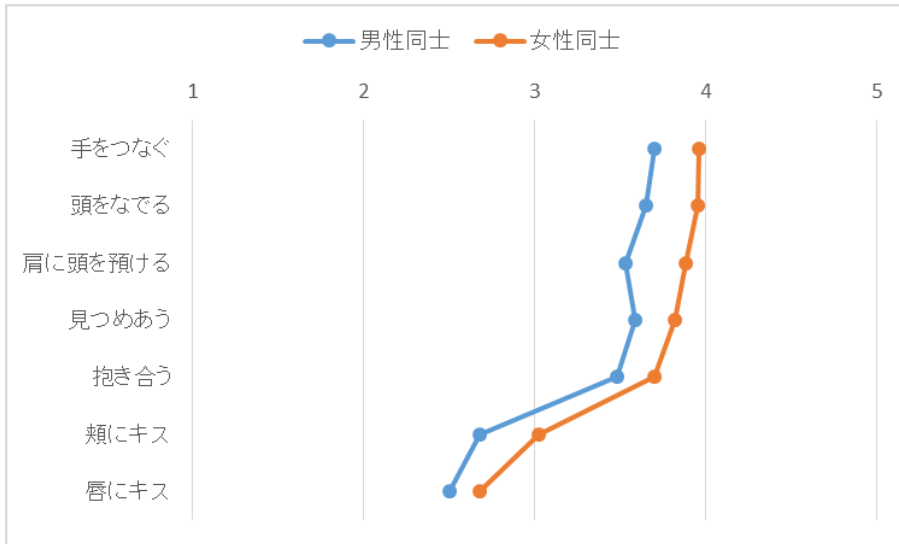
男性同士、女性同士のマンガ内スキンシップの同性愛認識度について対応のある t 検定した結果、すべての項目に 5%水準で有意差が見られた。それぞれの項目に対し、「BL と認識する」を 1 とし、「全く認識しない」を 5 とした。その平均値を比較したのが図 13 である。マンガではどの項目も女性同士のスキンシップのほうが同性愛的までいかず、友人としてのスキンシップ表現だと受け取りやすいこと 図 13 マンガ内 同性同士のスキンシップ 対応のある t 検定

男性同士、女性同士のアイドル間スキンシップの各項目に対応のある t 検定した結果、図 13 と同様、すべての項目に 5%水準で有意差が見られた。それぞれの項目に対し、「BL と認識する」を 1 とし、「全く認識しない」を 5 とした。その平均値を比較したのが図 14 であ



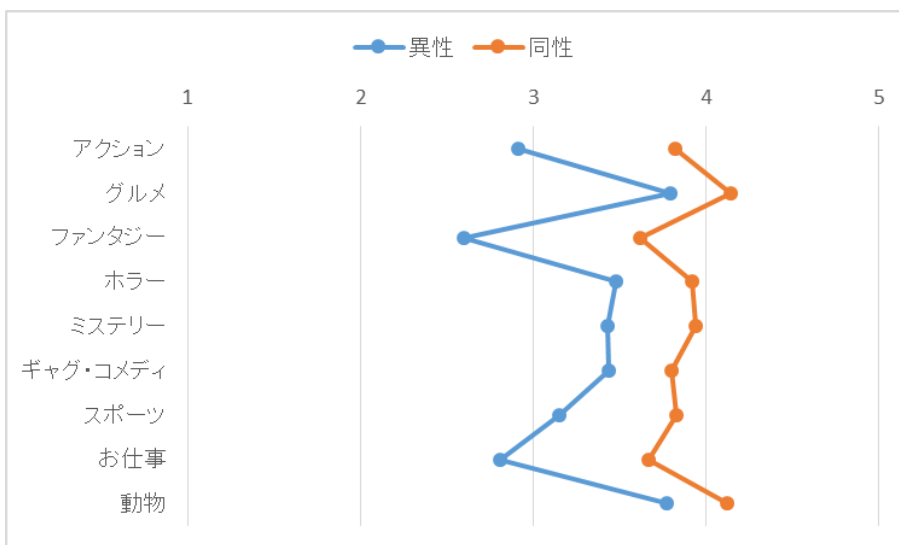
る。アイドル間でも、どの項目も女性同士のスキンシップのほうが同性愛的まではいかず、友人としてのスキンシップ表現だと受け取りやすいことが分かった。けれど、マンガ内スキンシップの時よりも男性女性ともにどの項目も比較的同性愛的だと認識されにくくなっていた。

図 14 アイドル間 同性同士のスキンシップ 対応のある t 検定



次に、異性恋愛と同性恋愛の期待度をマンガジャンルの項目で対応のある t 検定した結果、すべての項目で有意差がみられた。それぞれの項目に対し、「とても期待する」を 1 とし、「全く期待しない」を 5 とした。その平均値を比較したのが図 15 である。どの項目も異性同士の恋愛のほうが期待度が高く、同性同士は期待度が低い結果となった。

図 15 マンガ内異性・同性恋愛期待度 対応のある t 検定



アイドルへの異性間、同性間のスキンシップ期待度をスキンシップ 9 項目で対応のある t 検定した結果、すべての項目で有意差が見られた。それぞれの項目に対し、「とても期待する」を 1 とし、「全く期待しない」を 5 とした。その平均値を比較したのが図 16 である。どの項目も同性同士のスキンシップのほうが比較的期待度が高かったが、その中でも「肩を組む」スキンシップが期待度が高く、「唇にキス」は低い結果になった。

図 16 アイドル間異性・同性スキンシップ期待度 対応のある t 検定

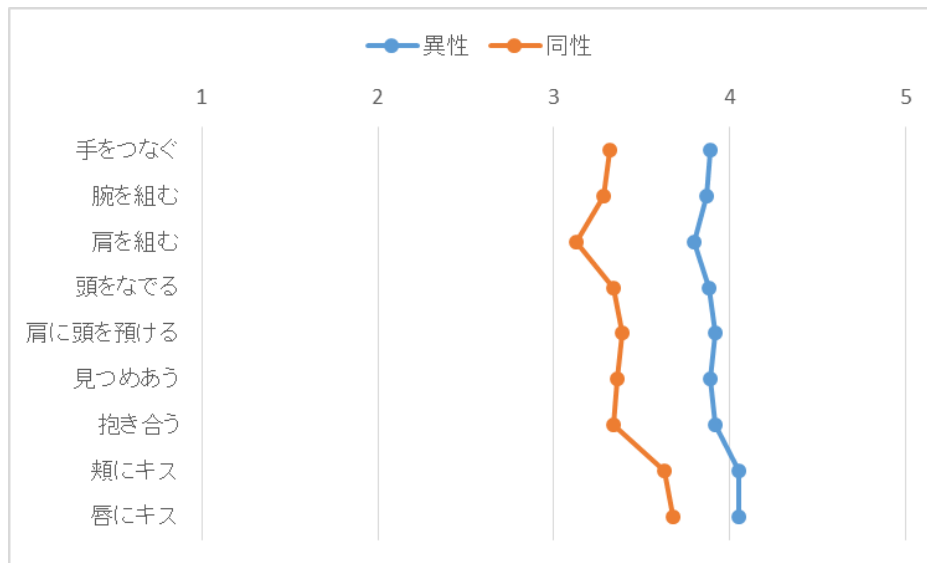


表 1 は他者理解度に関する 15 項目の質問をそれぞれの平均得点を算出し、バリマックス回転を用いて、主成分分析による因子分解をした結果である。

その結果 3 つの因子が検出された。第 1 因子には「他者の内面に関心がある」・「他者について深く考えることがある」・「他者のことが好きである」などの「共感・尊重」に関わるものが抽出された。

第 2 因子には、「自分とは生き方が異なる他者でも受け入れることができる」・「他者の気持ちがよくわかる」・「他者の長所がすぐわかる」などの「理解」に関わるものが抽出された。

第 3 因子には、「他者の感情や動機を分析してみたい」・「“実際に何をしたか”よりも“なぜそうしたか”ということによって他者を判断したい」・「自分とは考えが違う他者に対しても、素直に耳を傾けることができる」などの「分析」に関わるものが抽出された。

表 1 他者理解分類表

	共感・尊重	理解	分析
他者の内面に関心がある	0.7270	-0.0280	0.3900
他者について深く考えることがある	0.7090	0.1860	0.4380
他者のことが好きである	0.7060	0.2240	-0.0110
他者が喜んでいる時にその気持ちがよくわかる	0.6600	0.5170	0.1420
他者のどこに価値があるかを説明できる	0.6480	0.3820	0.3160
話し合いでは他者の気持ちを尊重するように心がけている	0.6380	0.5000	0.0880
他者が持っている感じや感覚を大切にしたい	0.6070	0.5150	0.2910
他者の話を聞くのが好きである	0.5750	0.4410	0.1870
他者が悲しんでいるときにその気持ちがよくわかる	0.4710	0.7010	-0.0110
自分とは生き方が異なる他者でも受け入れることができる	0.1920	0.6780	0.3770
他者の気持ちがよくわかる	0.0960	0.6750	0.2920
他者の長所がすぐわかる	0.3290	0.6660	0.1590
他者の感情や動機を分析してみたい	0.3250	0.1110	0.8190
「実際に何をしたか」よりも「なぜそうしたか」ということによって他者を判断したい	0.0780	0.3130	0.7930
自分とは考えが違う他者に対しても、素直に耳を傾けることができる	0.2010	0.5010	0.5370
固有値	4.021	3.42	2.432
寄与率	26.805	22.803	16.213
累積寄与率			65.82

次に、それぞれの因子の合計値を出し、度数分布表を作成し、3分位に分けた。回答者を他者に「共感・尊重」できる人、他者への「理解」が高い人、他者について「分析」することが多い人の3つに分類し、こうした他者理解ごとに分析を行った。

他者理解度と同性同士のスキンシップ認識度の平均値に違いがあるかどうかを確かめるため、他者理解の「共感・尊重」「理解」「分析」それぞれに同性同士のスキンシップ表現の項目ごとに対応のないt検定を行った。その結果が表2と表3である。

「共感・尊重」では、アイドル間の女性同士のスキンシップ「手をつなぐ」「頭をなでる」項目で有意差が見られた。他者に対して共感・尊重が低い人は、女性同士のアイドル間の手をつなぐ、頭をなでるスキンシップに対して、同性愛的表現だと捉えられにくいことがわかった。

表 2 同性同士のスキンシップ表現と共感・尊重 対応のない t 検定

		共感・尊重						
			n	MEAN	SD	t	df	p
アイドル間女性同士のスキンシップ	手をつなぐ	低い	43	4.26	0.954	2.110	91	0.038
		高い	50	3.80	1.107	2.134	90.999	
	頭をなでる	低い	43	4.26	0.954	2.360	92	0.020
		高い	51	3.73	1.185	2.404	91.821	
	肩に頭を預ける	低い	43	4.14	1.060	1.835	92	0.070
		高い	51	3.73	1.115	1.843	90.654	
	見つめあう	低い	43	4.00	1.155	1.402	92	0.164
		高い	51	3.67	1.143	1.401	89.026	
	抱き合う	低い	43	3.95	1.290	1.538	92	0.128
		高い	51	3.57	1.136	1.521	84.515	
	頬にキス	低い	44	3.07	1.404	0.305	92	0.761
		高い	50	2.98	1.392	0.305	90.283	
	唇にキス	低い	44	2.66	1.430	0.062	92	0.950
		高い	50	2.64	1.522	0.063	91.594	

一方、「理解」ではどの項目でも有意差がみられなかった。

「分析」では、マンガ内の男性同士のスキンシップ「手をつなぐ」「頬にキス」「唇にキス」とマンガ内女性同士のスキンシップ「抱き合う」「頬にキス」の項目で有意差がみられた。他者に対して分析をしてしまうことが少ない人はマンガ内での同性同士のスキンシップを同性愛的だと捉えやすいことがわかった。

表 3 同性同士のスキンシップ表現と分析 対応のない t 検定

		分析						
			n	MEAN	SD	t	df	p
マンガ内男性同士のスキンシップ	手をつなぐ	低い	38	2.68	1.416	-1.994	95	0.049
		高い	59	3.24	1.278	-1.950	73.137	
	頭をなでる	低い	39	3.10	1.314	-0.603	96	0.548
		高い	59	3.25	1.154	-0.587	74.009	
	肩に頭を預ける	低い	39	2.87	1.239	-1.300	94	0.197
		高い	57	3.21	1.264	-1.305	82.863	
	見つめあう	低い	39	3.05	1.213	-0.779	96	0.438
		高い	59	3.25	1.294	-0.789	85.143	
	抱き合う	低い	39	2.49	1.393	-1.705	96	0.091
		高い	59	2.98	1.420	-1.711	82.605	
	頬にキス	低い	39	1.62	0.907	-2.063	96	0.026
		高い	59	2.15	1.448	-2.258	95.777	
	唇にキス	低い	39	1.31	0.614	-2.640	96	0.003
		高い	59	1.97	1.474	-3.055	83.637	
マンガ内女性同士のスキンシップ	手をつなぐ	低い	39	3.51	1.189	-1.573	96	0.119
		高い	59	3.86	1.008	-1.520	72.012	
	頭をなでる	低い	39	3.49	1.211	-1.879	95	0.079
		高い	58	3.90	0.931	-1.786	67.116	
	肩に頭を預ける	低い	39	3.36	1.158	-1.586	96	0.116
		高い	59	3.73	1.112	-1.572	79.138	
	見つめあう	低い	39	3.31	1.239	-1.036	96	0.303
		高い	59	3.56	1.134	-1.018	76.386	
	抱き合う	低い	39	3.08	1.403	-2.156	94	0.034
		高い	57	3.63	1.112	-2.065	69.049	
	頬にキス	低い	39	1.95	1.169	-2.959	96	0.003
		高い	59	2.76	1.430	-3.083	91.646	
	唇にキス	低い	39	1.67	1.199	-1.811	96	0.061
		高い	59	2.19	1.503	-1.896	92.510	

「BL・GLの好き嫌い」に関して、マンガ内の男性同士のスキンシップに関する項目との相関関係を算出したところ、表5に示す結果が得られた。BL・GLの好き嫌いは「肩に頭を預ける」「見つめあう」「抱き合う」「手をつなぐ」「頭をなでる」「頬にキス」「唇にキス」すべての項目に有意な正の相関がみられた。BL・GLを嫌い（苦手）と思っている人ほど、BL的表現だと認識されにくいことがわかった。

次に、マンガ内の女性同士のスキンシップに関する項目にして相関関係を算出し、表5に示す結果が得られた。BL・GLの好き嫌いは「肩に頭を預ける」「見つめあう」「抱き合う」「手をつなぐ」「頭をなでる」「頬にキス」「唇にキス」すべての項目に有意な正の相関がみられた。

一方、アイドル間男性同士のスキンシップの項目と相関したところ、表5のような結果が得られた。BLGLの好き嫌いはすべての項目に有意な差はみられなかった。

また、アイドル間女性同士のスキンシップの項目と相関したところ、表5のような結果が得られた。BL・GLの好き嫌いは「見つめ合う」「抱き合う」という項目にのみ正の相関がみられた。BL・GLを嫌い（苦手）と思っている人ほど、「見つめ合う」「抱き合う」という行為はGL的表現だと認識されにくいことがわかった。マンガとアイドルでスキンシップの差を見たとき、マンガの方がBL・GLに対しての好き嫌いによってスキンシップの同性愛的かどうかが大きく変わることがわかった。

けれど下記の表の通り、大きな有意差は見られず、好き嫌いの大きな要因にはなり得なかった。

表5 同性同士のスキンシップとBL・GLの好き嫌い 相関

BLGLの好き嫌い	手をつなぐ	頭をなでる	肩に頭を預ける	見つめあう	抱き合う	頬にキス	唇にキス
マンガ内男性同士のスキンシップ	.194*	.171*	.215**	.256**	.275**	.179*	.178*
マンガ内女性同士のスキンシップ	.205*	.169*	.223**	.317**	.265**	.263**	.356**
アイドル間男性同士のスキンシップ	0.009	0.074	0.067	0.134	0.151	0.090	0.114
アイドル間の女性同士のスキンシップ	0.110	0.126	0.106	.227**	.195*	0.128	0.110

\*\* 相関係数は 1% 水準で有意 (両側) です。

\* 相関係数は 5% 水準で有意 (両側) です。

そこで、好き嫌いの要因をさらに細かく確かめるため重回帰分析を行った。その結果、好き嫌いの要因になっているものは下記の表の通り「分析 (表1で分類された項目)」「BL接触経験」「BL印象 面白い」「BL印象 軽蔑されそう」「GL印象 面白い」「GL印象 いらだつ」「GL印象 見続けられそう」という項目が当てはまった。つまり、BLに対して寛容であり、GLに関しては面白くないと思うが否定的な考えではない。また分析的な考え方ができる人が好き嫌いに影響を及ぼしていることがわかった。

表 6 BLGL の好き嫌いを従属変数とする重回帰分析：β 値

性別	0.028
同性愛者の有無	-0.068
共感・尊重	-0.128
理解	0.058
分析	0.135*
読書量 平日	0.083
BL知名度	0.034
BL接触経験	0.158*
GL知名度	0.003
GL接触経験	0.055
BL印象 得意	0.211
受け付ける	0.050
面白い	0.306**
誇らしい	0.009
親近感がわく	-0.025
軽蔑されそう	-0.243**
いらだつ	0.122
見続けられそう	-0.023
GL印象 得意	0.189
受け付ける	0.013
面白い	-0.280**
誇らしい	-0.042
親近感がわく	-0.023
軽蔑されそう	0.114
いらだつ	-0.213**
見続けられそう	0.335**
R <sup>2</sup>	0.788
**. 相関係数は 5% 水準で有意 (両側) です。	
*. 相関係数は 10% 水準で有意 (両側) です。	

#### 4. まとめ

本調査では、マンガ内・アイドル間の同性同士のスキンシップによる同性恋愛の認識の差とその特徴について調査してきた。

今回、BL・GL の印象についての平均値の差では一部のプラスのイメージに対する項目だけに印象の差が出た。

また、7つの項目で「マンガ内」での「男性同士」と「女性同士」、「アイドル間」での「男性同士」と「女性同士」のスキンシップで恋愛と認識するかでは、どちらもスキンシップが近くなるごとに認識するという結果が出た。けれどマンガ内とアイドル間では恋愛と感ずる差は大きく違い、アイドル間ではあまり認識されにくいということが分かった。

マンガ内での同性同士のスキンシップとアイドル間での同性同士のスキンシップは、BL や GL の好き嫌いという要因でもマンガとアイドルで大きな差が出た。マンガでは BL・GL を好き



な人ほど同性愛と認識していた。一方でアイドル、特に男性同士には有意差が出ず、BL や GL の好き嫌いは全く関係ない要因だということが分かった。

これらの結果を見て、やはり BL・GL に対する好き嫌いに関係なく、創作と現実の人物とでスキンシップに対しての捉え方の幅が変わることが分かった。

マンガは日本の文化として存在している。そんな中でマンガジャンルの1つである BL と GL が未だに受け入れられていないので、これからもっと同性愛も受け入れられていければと思う。

## 5. 参考文献

・曹 美庚 (2010) 「対人関係における親密さとスキンシップ許容度—韓国人大学生の分析結果を中心に—」『比較社会文化』第 16 巻

・青木 万理 (2011) 「他者理解尺度の作成と活用実践」『鎌倉女子大学紀要』第 18 号

・【BL アニメ】 ドキドキする！ 禁断のボーイズラブ 38 選—アキバ総研—

<https://akiba-souken.com/anime/matome/bl/> (2019 年 2 月 25 日閲覧)

・ボーイズラブ市場の実態と展望 | X ビジネススクールジャパンなマーケティングポータル

<https://xbusiness.jp/slash/marketing> (2019 年 2 月 27 日閲覧)

・modelpress

読者が選ぶ「2018 年最もハマったドラマ」ランキングを発表<1 位~10 位>

<https://mdpr.jp/news/detail/1810958> (2019 年 2 月 27 日閲覧)

・modelpress

「おっさんずラブ」が社会現象に 田中圭&林遣都ブレイクで旋風まだまだ続く【2018 年末特集】

<https://mdpr.jp/news/detail/1812575> (2019 年 2 月 27 日閲覧)

・にじめん

坂上忍さんが腐女子を批判？でも逆に BL に理解のある芸能人が話題に！—にじめん

<https://nijimen.net/topics/16246> (2019 年 2 月 27 日閲覧)

・Rainbow Life

日本全国各自治体の同性パートナーシップ制度まとめ | LGBT メディア | Rainbow Life

<https://lgbt-life.com/topics/lgbtnews20/> (2019 年 2 月 27 日閲覧)

・オレ的ゲーム速報@JIN

土田晃之さんと坂上忍さんが BL 趣味に走る女性を「歪んだ性癖。自嘲的でいろ」「生身の男と恋愛しろ」と猛ディスリ！ → 腐女子達「は？」: オレ的ゲーム速報@刃

<http://jin115.com/archives/52071315.html> (2019 年 3 月 13 日閲覧)

## メディアのスキンシップ表現に関する調査

2018年12月18日

所属：情報学部メディア表現学科3年

「メディア調査研究法Ⅲ」

調査員：横山加奈

連絡先：[b6p51115@shonan.bunkyo.ac.jp](mailto:b6p51115@shonan.bunkyo.ac.jp)

担当教員：日吉昭彦

本調査にご協力いただきましてありがとうございます。

本調査はメディアのスキンシップ表現についての調査です。

本調査は文教大学湘南キャンパスの学生を調査対象としています。

回答者のプライバシーの保護に配慮し、ご回答はすべてコンピューターで統計的に処理しますのでご迷惑をおかけすることは一切ございません。

調査についてのご意見・ご質問がありましたら上記に記載されている連絡先にご連絡ください。

お忙しいところ誠に申し訳ございませんが、ご協力よろしくお願いいたします。

### ご記入にあたってのお願い

1. 調査には、必ず調査票を受け取った本人が回答・ご記入ください。
2. お答えになりにくい質問に関しては、無回答で結構です。
3. 質問への回答は、特に指示のない限り当てはまる項目番号に○をつけてください。
4. ご記入は、鉛筆・シャープペンシル・黒か青のボールペンでお願いします。また、回答を訂正する場合は、前の回答を消しゴムで消すか、×印をつけるなどして、訂正したことを明示してください。
5. 回答方法などについてのご質問がございましたら、調査員にお尋ねしてください。
6. ご記入が終わりましたら、担当者が回収に参りますので指示をお待ちください。
7. 他の授業などでこの調査に回答したことがある方は、お手数ですが担当者にお声掛けください。



2位「 \_\_\_\_\_ 」

3位「 \_\_\_\_\_ 」

○アイドルについてお聞きします

問5. 好きなアイドルのジャンルは何ですか。当てはまるもの全てに○をつけてください。

(2次元アイドル、バーチャルアイドルなどは除く)

- 1. 男性アイドル (27.8%)      2. 女性アイドル (24.9%)      3. 地下アイドル (4.7%)
- 4. アイドル声優 (16.0%)      5. K-POPアイドル (7.1%)      6. ソロアイドル (3.0%)
- 7. ローカルアイドル (0.6%)
- 8. その他 ( Vtuber (0.6%)   ネットアイドル (0.6%)   プロバガンダ系アイドル (0.6%) )
- 9. いない (40.2%)

問6. あなたはアイドルを見る際、ライブ会場、DVD、ネット、主にどれで見ますか。当てはまるもの全てに○をつけてください。また、○を付けたものの視聴する頻度もお答えください。

1. ライブ会場 (28.4%)      (一年間に \_\_\_\_\_ 回行った)

回数	2	3	4	5	6	8	9	10
割合	3.6	3.6	0.6	3.0	1.2	0.6	0.6	0.6
回数	20	90						
割合	2.4	0.6						

2. DVD (26.0%)      (一か月に \_\_\_\_\_ 本視聴)

本数	0.5	1.5	2.0	3.0	5.0	10.0	30.0
割合	1.2	0.6	4.1	3.0	0.6	0.6	0.6

3. ネット (36.1%)      (一週間のうちに)

よく見る	見る	たまに見る
1 _____ 2 _____ 3		
(22.5%)	(4.1%)	(7.7%)

4. 見ない (45.6%)

5. その他 ( テレビ (1.8%)   ライブビューイング (0.6%)   握手会 (0.6%) )

問7. 好きなアイドル名・アイドルグループ名を挙げてください。

個人 ( )

グループ ( )

○BL・GLについてお聞きします。

BLとは男性同士の愛「ボーイズラブ」のマンガジャンルの名称こと、GLとは女性同士の愛「ガールズラブ」のマンガジャンルの名称ことを言います。

問8. BLのことをどれくらい知っていますか。当てはまるものに○をつけてください。

とても				全く
よく知っている	知っている	知らない	知らない	
1 _____	2 _____	3 _____	4 _____	
(17.2%)	(52.1%)	(9.5%)	(13.0%)	

問9. BLマンガを見たことはありますか。当てはまるものに○をつけてください。

1. ある (38.5%)      2. ない (51.5%)

問10. GLのことをどれくらい知っていますか。当てはまるものに○をつけてください。

とても				全く
よく知っている	知っている	知らない	知らない	
1 _____	2 _____	3 _____	4 _____	
(16.0%)	(46.2%)	(14.2%)	(15.4%)	

問11. GLマンガを見たことはありますか。当てはまるものに○をつけてください。

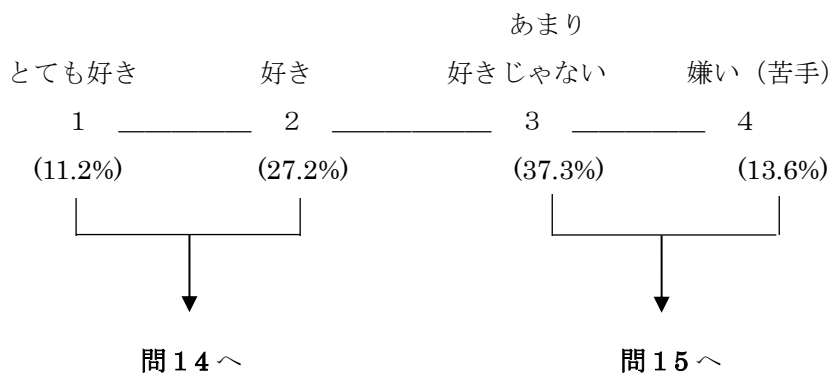
1. ある (33.7%)      2. ない (57.4%)

問12. あなたはBL・GLにどのような印象を持っていますか。**BLとGLの両面**にお答えください。

	BLの印象	GLの印象
--	-------	-------

	よく当てはまる	やや当てはまる	どちらとも いえない	あまり 当てはまらない	全く 当てはまらない	よく当てはまる	やや当てはまる	どちらとも いえない	あまり 当てはまらない	全く 当てはまらない
得意	11.2	9.5	27.2	17.2	26.0	11.8	17.8	29.0	9.5	20.7
受け付ける	18.3	17.8	25.4	10.7	18.9	19.5	25.4	23.7	6.5	14.2
面白い	16.6	16.0	26.6	11.8	20.1	17.2	14.8	28.4	13.6	15.4
誇らしい	3.0	5.9	40.2	13.6	28.4	3.6	6.5	38.5	18.9	21.3
親近感が湧く	1.8	2.4	27.8	11.8	47.3	4.1	3.6	30.2	15.4	36.7
軽蔑されそう	7.7	24.3	36.7	7.7	14.2	6.5	19.5	39.6	10.7	13.0
いらだつ	3.0	3.0	32.5	15.4	37.3	3.6	1.8	31.4	16.0	36.7
見続けられそう	11.8	8.3	29.0	11.2	30.8	14.2	11.2	31.4	11.8	20.7

問13. BL・GLは好きですか。当てはまるものに○をつけてください。



問14. BL・GLを好きな理由について、あてはまるもの全てに○をつけてください。

1. ヒロインが好きだから(10.1%)
2. 客観的にみられるから(13.6%)
3. 禁断感があるから(9.5%)
4. 切なさを感じるのが好き(13.0%)
5. 好きな絵柄が多いから(17.2%)
6. 好きなキャラクターが多いから(8.9%)
7. 既存の作品をBLに置きなおしているものがあるから(7.7%)
8. その他 ( 5.3% )

問15. BL・GLを嫌い（苦手）な理由について、当てはまるもの全てに○をつけてください。

1. 男性（女性）同士で恋愛しているのは見てもらえない(10.7%)
2. 男女間の恋愛を見ているほうが好き(19.5%)
3. 理解できないから(10.7%)
4. 同性が主人公だと、自分に置き換えられないから(5.9%)
5. 嫌いな絵柄が多いから(7.1%)
6. 嫌いなキャラクターが多いから(2.4%)
7. その他（ 18.3% ）

問16. BL・GL以外のマンガ作品内で、男性同士・女性同士のスキンシップ表現をそれぞれ観たとき、あなたはどのようなことで、BL・GL的表現だと認識しますか。男性同士、女性同士の両面にお答えください。

	マンガ内の男性同士のスキンシップ					マンガ内の女性同士のスキンシップ				
	BLと認識する	やや認識する	どちらともいえない	あまり認識しない	全く認識しない	GLと認識する	やや認識する	どちらともいえない	あまり認識しない	全く認識しない
手をつなぐ	13.0	20.1	26.6	14.2	16.0	4.7	7.7	23.7	29.0	25.4
頭をなでる	10.1	18.9	30.2	16.0	15.4	3.6	8.3	23.1	29.6	25.4
肩に頭を預ける	11.8	20.1	27.8	16.6	13.0	4.7	12.4	24.9	25.4	23.1
見つめあう	10.1	16.0	32.0	16.6	16.0	4.7	16.6	25.4	20.1	23.7
抱き合う	19.5	18.3	26.0	11.2	15.4	9.5	9.5	26.0	21.9	22.5
頬にキス	47.3	20.7	11.8	3.0	7.7	28.4	27.2	14.8	8.3	11.2
唇にキス	63.3	8.9	11.2	1.2	5.9	51.5	13.0	13.0	4.1	8.9

問17. アイドル間で、男性同士・女性同士のスキンシップ表現をそれぞれ観たとき、あなたはどのようなことで、BL・GL表現だと認識しますか。男性同士、女性同士の両面にお答えください。

さい。

	アイドルの男性同士のスキンシップ					アイドルの女性同士のスキンシップ				
	B Lと認識する	やや認識する	どちらともいえない	あまり認識しない	全く認識しない	G Lと認識する	やや認識する	どちらともいえない	あまり認識しない	全く認識しない
手をつなぐ	4.7	6.5	30.2	19.5	29.0	2.4	4.1	24.3	21.9	36.7
頭をなでる	3.6	9.5	30.2	17.8	28.4	2.4	5.3	24.9	20.7	36.7
肩に頭を預ける	5.3	13.0	27.8	16.6	27.2	1.8	6.5	26.0	22.5	33.1
見つめあう	4.7	8.9	32.5	16.0	27.8	2.4	5.9	29.6	19.5	32.5
抱き合う	7.7	9.5	30.8	14.8	26.6	4.1	8.9	27.8	17.8	31.4
頬にキス	23.7	22.5	18.9	8.9	16.0	15.4	20.1	21.9	13.6	18.9
唇にキス	30.8	18.3	20.1	5.3	15.4	27.2	16.6	21.3	8.9	16.0

問18. マンガを読んでいる中で、どのジャンルで登場人物の恋愛を期待してしまいますか。**異性と同性の両面**にお答えください。

	マンガ内の異性での恋愛					マンガ内の同性同士での恋愛				
	とても期待する	やや期待する	どちらともいえない	あまり期待しない	全く期待しない	とても期待する	やや期待する	どちらともいえない	あまり期待しない	全く期待しない
アクション	12.4	27.8	22.5	12.4	14.8	4.1	10.7	21.9	14.8	37.9
グルメ	3.0	8.3	27.8	19.5	31.4	3.6	1.2	23.1	16.6	45.0
ファンタジー	18.9	31.4	21.3	6.5	12.4	7.1	11.8	23.7	12.4	34.3
ホラー	6.5	16.0	26.0	14.2	27.8	3.6	7.1	24.9	11.2	42.6
ミステリー	6.5	16.0	27.8	13.6	26.6	1.8	7.1	27.8	11.2	42.0
ギャグ・コメディ	7.7	13.0	28.4	15.4	25.4	6.5	8.3	23.1	12.4	39.6



スポーツ	10.1	22.5	24.9	11.2	21.9	5.3	7.7	24.3	12.4	40.2
お仕事	16.0	24.9	27.8	7.7	14.8	5.9	11.8	24.9	10.7	36.7
動物	2.4	7.7	31.4	17.2	31.4	3.0	1.8	25.4	13.0	46.7

問19. ライブ、イベント、番組を見ている中で、アイドル同士、または俳優にどんなスキンシップを期待しますか。 **異性と同性の両面**にお答えください。

	アイドルの異性とのスキンシップ					アイドルの同性同士でのスキンシップ				
	とても期待する	やや期待する	どちらともいえない	あまり期待しない	全く期待しない	とても期待する	やや期待する	どちらともいえない	あまり期待しない	全く期待しない
手をつなぐ	3.6	6.5	24.9	14.8	38.5	11.2	14.2	26.6	9.5	27.2
腕を組む	3.0	8.9	23.7	14.2	38.5	10.7	15.4	26.6	9.5	26.0
肩を組む	4.1	9.5	24.9	11.2	38.5	13.6	16.6	26.6	7.1	24.3
頭をなでる	4.1	6.5	24.3	14.8	37.9	11.2	11.8	29.0	8.3	27.2
肩に頭を預ける	4.7	5.3	23.7	15.4	39.6	10.1	10.7	30.8	7.7	28.4

見つめあう	3.0	8.3	23.7	14.2	39.1	10.1	11.2	30.2	9.5	26.6
抱き合う	4.1	6.5	24.3	13.0	40.8	12.4	8.9	30.8	8.9	27.2
頬にキス	4.1	4.1	21.3	14.8	44.4	10.7	3.6	26.6	13.6	33.1
唇にキス	4.7	3.6	20.7	14.8	45.0	8.3	5.3	26.6	13.6	34.3

問20. 以下の項目に非常に当てはまるから全く当てはまらないまでの7段階でお答えください。

	非常に当てはまる	当てはまる	やや当てはまる	どちらともいえない	あまり当てはまらない	当てはまらない	全く当てはまらない
他者の気持ちがよくわかる	4.7	13.6	32.0	20.1	8.3	3.0	4.7
自分とは考えが違う他者に対しても、素直に耳を傾けることができる	11.2	23.7	29.6	10.7	8.9	1.2	1.8
他者の内面に關心がある	11.8	24.3	21.3	10.1	9.5	3.6	5.9
「実際に何をしたか」よりも「なぜそうしたか」ということによって他者を判断したい	8.3	23.7	21.9	18.9	8.3	2.4	3.0



高校 【帰宅／吹奏楽／サッカーetc... 部（サークル）】

【 年間】

年数	1	2	3
割合	4.1	5.3	72.8

大学 【帰宅／放送／軽音楽 etc... 部（サークル）】

【 年間】

年数	0.1	0.5	1	2	3	4
割合	0.6	0.6	25.4	10.1	9.5	0.6

問23. あなたはバイトの経験はありますか。当てはまるものに○をつけてください。

1. 半年以上続けている（続けていた）(75.7%)
2. 半年以内でやめた(8.3%)
3. 一度もやったことはない(5.3%)

問24. あなたが今まで在学していた中学校、高校で同性のみの環境（女子高、男子校など）に通っていたことはありますか。当てはまるものに○をつけてください。

1. ある(6.5%)
2. ない(82.2%)

問25. 友人、知人、親戚に同性愛者はいますか。当てはまるものに○をつけてください。

1. いる(20.1%)
2. いない(68.6%)

問26. あなたはどれくらいメディアを使用しますか。【 】に当てはまる数字を記入してください。

平日

テレビ・・・ 【 時間】（ながら視聴は含まない）

時間	0.0	0.5	1.0	1.5	2.0	2.5	3.0	5.0
割合	27.2	8.3	32.0	1.8	14.2	0.6	3.6	0.6

スマホ・・・ 【 時間】（ショッピングは含まない）

時間	0.0	1.0	1.5	2.0	3.0	3.5	4.0	4.5
----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

割合	0.6	4.1	0.6	8.9	19.5	1.2	15.4	1.2
時間	5.0	5.5	6.0	7.0	8.0	10.0	18.0	20.0
割合	21.9	0.6	5.9	1.8	3.0	1.8	1.2	0.6
時間	24.0							
割合	0.6							

パソコン・・・【時間】(ショッピングは含まない)

時間	0.0	0.5	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0
割合	32.0	5.9	30.2	6.5	3.0	3.0	4.1	1.8
時間	8.0	10.0	17.0					
割合	0.6	0.6	0.6					

新聞・・・【時間】

時間	0.0	0.5	1.0
割合	81.7	3.0	3.6

雑誌・・・【時間】

時間	0.0	0.5	1.0	2.0
割合	78.1	1.8	7.7	0.6

休日

テレビ・・・【時間】(ながら視聴は含まない)

時間	0.0	0.5	1.0	1.5	2.0	2.5	3.0	3.5
割合	23.1	3.6	19.5	1.2	18.9	0.6	7.7	0.6
時間	4.0	4.5	5.0	6.0	7.0	10.0		
割合	8.3	0.6	1.8	1.2	0.6	0.6		

スマホ・・・【時間】(ショッピングは含まない)

時間	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	4.5	5.0	6.0
----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

割合	1.2	1.8	8.3	8.3	13.6	1.8	17.8	13.6
時間	6.5	7.0	8.0	8.5	9.0	10.0	12.0	13.0
割合	0.6	6.5	3.6	0.6	0.6	5.3	2.4	0.6
時間	18.0	20.0	24.0					
割合	1.2	0.6	0.6					

パソコン・・・ 【 時間】 (ショッピングは含まない)

時間	0.0	0.5	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0
割合	36.7	1.8	18.9	13.0	5.3	2.4	4.1	2.4
時間	7.0	8.0	10.0	15.0	17.0			
割合	0.6	1.2	0.6	0.6	0.6			

新聞・・・ 【 時間】

時間	0.0	0.5	1.0	2.0
割合	84.6	0.6	1.8	1.2

雑誌・・・ 【 時間】

時間	0.0	0.5	1.0	2.0	3.0
割合	79.3	1.2	5.9	1.2	0.6

問27. 性別

1. 男性(40.8%)      2. 女性(47.9%)      3. その他(0.6%)

問28. 学部

1. 情報学部(88.8%)      2. 経営学部(0.6%)      3. 国際学部(0%)      4. 健康栄養学部(0%)

問29. 年齢

【 歳】

年齢	18	19	20	21	22	23	24
割合	10.7	37.3	23.7	12.4	1.8	1.8	1.8

問30. 出身地

【 神奈川／東京／茨城 etc... 】

